

入院診療計画書

病棟: _____ 様

治療方針

腹腔鏡下胆嚢摘出術

ver.2.2






平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日
特別な栄養管理の必要性(有・無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目
安静度・リハビリ・退院	・病棟内を自由に歩くことができます。	→	・麻酔から完全に醒めたら、歩くことができます。 ・初回歩行時は、看護師が付き添います。	・病院内を自由に歩くことができます。	・症状を確認し、問題がなければ退院できます。 (状況に応じて退院日は主治医へご相談下さい。)
食事	・夕食まで常食が摂れます。 ・水分(水、茶)は下記の時間まで摂れます。 午前手術時:手術当日朝6時又は7時まで 午後手術時:手術当日朝10時まで	・飲んだり食べたりできません。 ・午後の手術の場合には、午前中にOS1という飲料を3本ほど飲むか、点滴をします。 	・手術後、帰室してから2時間したら氷を口に含むことができます。 むせなければ、水を飲むことができます。	・昼食から全粥食が摂れます。 ・夕食から常食が摂れます。	・常食が摂れます。 
注射・薬剤	・入院前から飲んでた薬は医師の指示に従って下さい。	・医師から指示された薬のみ、少量の水で内服することができます。	・点滴があります。 → ・痛み止めと胃薬を飲みます。 	・点滴の針を抜きます。	→
検査				・胸部と腹部のレントゲンがあります。 ・採血があります。	
処置		・手術室へ行く前に、弾性ストッキングを着用します。	・鼻から酸素吸入を行います。	・弾性ストッキングを外します。	
清潔 (シャワー・入浴など)	・入浴ができます。 	・手術着に着替えてください。		・入浴ができます。 	→
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。 →		・歩くことができれば、尿管を抜きます。 (もしくは、翌日の朝抜きます) ・尿管を抜いた後は、歩いてトイレに行くことができます。	・歩いてトイレに行くことができます。 →	→
患者様及びご家族への説明	・医師が手術に関する説明をします。 ・麻酔科医師による手術前の診察があります。 ・看護師が入院後の生活、入院・手術に必要な物品の説明をします。		・医師から手術結果についての説明があります。		・医師が退院について説明します。 ・薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。

板橋中央総合病院